

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2023年 5 月12日

【会社名】 株式会社ジャパンディスプレイ

【英訳名】 Japan Display Inc.

【代表者の役職氏名】 代表執行役会長 CEO スコット キャロン

【本店の所在の場所】 東京都港区西新橋三丁目 7 番 1 号

【電話番号】 03 - 6732 - 8100(大代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員 CFO 坂口 陽彦

【最寄りの連絡場所】 東京都港区西新橋三丁目 7 番 1 号

【電話番号】 03 - 6732 - 8100(大代表)

【事務連絡者氏名】 03 - 6732 - 8100(大代表)

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町 2 番 1 号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

2023年5月12日

(2) 当該事象の内容

1. 債務免除益の計上

2023年2月10日付で締結した追加資本提携契約に基づき、当社のIchigo Trustに対する借入金のうち15,000百万円をIchigo Trustが債権放棄したことに伴い発生した債務免除益を、当第4四半期連結会計期間において特別利益に計上しております。

2. 減損損失の計上

現在の事業環境の変化を踏まえ、保有する固定資産について「固定資産の減損に係る会計基準」に基づく回収可能性を検討した結果、当第4四半期会計期間において減損損失を特別損失に計上しております。

3. 事業構造改善費用の計上

当社東浦工場の生産終了及び譲渡契約の締結に伴う見込費用等を、当第4四半期連結会計期間における事業構造改善費用として、特別損失に計上しております。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象の発生により、2023年3月期第4四半期において、債務免除益を特別利益に、減損損失及び事業構造改善費用を特別損失に、それぞれ計上いたしました。

1. 連結決算

債務免除益	15,000百万円
-------	-----------

2. 個別決算

債務免除益	15,000百万円
減損損失	833百万円
事業構造改善費用	610百万円

以上